

一般社団法人 粉体粉末冶金協会
平成29年度事業報告書

1. 集会

(イ) 定時社員総会（定款第18条）

○平成29年度定時社員総会

平成29年5月31日

東京：早稲田大学

出席者数：43名（委任状出席16名を含む）

(ロ) 定期大会（定款第4条第1項）

○春季大会（第119回）

平成29年5月31日～6月2日

東京：早稲田大学国際会議場

講演件数：141件（受賞記念講演4件，特別講演5件，

招待講演11件，一般講演121件）

参加者数：439名

○秋季大会（第120回）

平成29年11月9日～10日

京都：京都大学百周年時計台記念館

講演件数：121件（受賞記念講演3件，特別講演3件，

招待講演20件，一般講演95件）

参加者数：386名（内JSPMIC2017からの参加者148名）

(ハ) 講演会・討論会（定款第4条第1項）

① 主催

○第25回新粉末冶金入門講座

平成29年11月30日～12月1日

京都：京都産業大学むすびわざ館

参加者数：111名

② 共催

○第55回粉体に関する討論会

平成29年11月13日～15日

塩釜：ホテルグランドパレス塩釜

主催：第55回粉体に関する討論会実行委員会

③ 協賛・後援

○2017 International Conference on Electronics Packaging

平成29年4月19日～22日

山形：滝の湯ホテル

主催：エレクトロニクス実装学会他

○第33回希土類討論会

平成29年5月15日～16日

鳥取：とりぎん文化会館

主催：日本希土類学会

○軽金属学会第132回春期大会

平成29年5月19日～21日

名古屋：名古屋大学東山キャンパス

主催：軽金属学会

○第34回強誘電体応用会議（FMA-34）

平成29年5月31日～6月3日

京都：コープイン京都

主催：強誘電体応用会議運営委員会

○平成29年度塑性加工春季講演会

平成29年6月8日～10日

岐阜：じゅうろくプラザ

主催：日本塑性加工学会

○日本ブルーゲル学会第14回セミナー「ウェットプロセスによる構造・形態・界面制御の新展開」

平成29年6月9日

豊橋：豊橋PLAT「穂の国とよはし芸術劇場」アートスペース

主催：日本ブルーゲル学会

○第33回軽金属セミナー「アルミニウム合金の組織—中級編（時効析出）」（第5回）

平成29年6月9日

千葉：千葉工業大学津田沼キャンパス

主催：軽金属学会

○セラミックス電子材料入門講座「セラミックスの電気特性を測ってみよう」

平成29年6月22日～23日

東京：キャンパス・イノベーションセンター東京

主催：日本セラミックス協会電子材料部会

○第63回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」

平成29年6月27日～29日

東京：東京理科大学神楽坂キャンパス

主催：日本表面科学会

○第104回シンポジウム「アルミニウム合金板材の成形シミュレーション高精度化技術」

平成29年6月30日

東京：日本大学理工学部駿河台キャンパス

主催：軽金属学会

○安全工学シンポジウム2017

平成29年7月5日～7日

東京：日本学術会議

主催：日本学術会議総合工学委員会

○第34回軽金属セミナー「アルミニウム合金の組織—応用編（加工・熱処理による組織変化）」（第3回）

平成29年7月7日

吹田：関西大学千里山キャンパス100周年記念会館

主催：軽金属学会

○日本結晶学会講習会「粉末X線解析の実際」

平成29年7月12日～14日

東京：東京理科大学1号館17階記念講堂

主催：日本結晶学会

○第12回関西支部学術講演会

- 平成 29 年 7 月 14 日
 京都：京都大学桂キャンパスローム記念館
 主催：日本セラミックス協会関西支部
- 第 47 回初心者のための有限要素法講習会
 第 1 部：平成 29 年 7 月 24 日～25 日
 京都：日本材料学会会議室
 第 2 部：平成 29 年 8 月 30 日～31 日
 神戸：FOCUS 計算科学振興財団実習室
 主催：日本材料学会
- アジア粉体技術シンポジウム
 平成 29 年 7 月 30 日～8 月 3 日
 台湾桃園：Chang Gung University
 主催：アジア粉体技術シンポジウム国際組織委員会
- 日本ゾル-ゲル学会第 15 回討論会
 平成 29 年 8 月 7 日
 大阪：大阪府立大学 I-site なんば
 主催：日本ゾル-ゲル学会
- 第 28 回新構造・機能制御と傾斜機能材料シンポジウム (FGMs-2017)
 平成 29 年 8 月 7 日～8 日
 名古屋：名古屋工業大学
 主催：傾斜機能材料研究会
- 2017 年真空・表面科学合同講演会，第 37 回表面科学学術講演会，第 58 回真空に関する連合講演会
 平成 29 年 8 月 17 日～19 日
 横浜：横浜国立大学金沢八景キャンパス
 主催：日本表面科学会他
- 第 31 回初心者のための疲労設計講習会
 平成 29 年 8 月 22 日～23 日
 東京：上智大学四谷キャンパス
 主催：日本材料学会
- The 15th International Conference on Advanced Materials (IUMRS-ICAM)
 平成 29 年 8 月 27 日～9 月 1 日
 京都：京都大学吉田キャンパス
 主催：日本 MRS
- 第 27 回マイクロエレクトロニクスシンポジウム秋季大会 (MES2017)
 平成 29 年 8 月 29 日～30 日
 名古屋：中京大学名古屋キャンパス
 主催：エレクトロニクス実装学会
- SPring8 シンポジウム 2017 「高性能化で目指す SPring-8 の将来」
 平成 29 年 9 月 4 日～5 日
 広島：広島大学東千田未来創生センター
 主催：SPring8 ユーザー共同体
- 第 68 回コロイドおよび界面化学討論会
 平成 29 年 9 月 6 日～8 日
 神戸：神戸大学鶴甲キャンパス
 主催：日本化学会コロイドおよび界面化学部会他
- 4th International Conference on Titanium Powder Metallurgy & Additive Manufacturing (PMTi2017)
 平成 29 年 9 月 8 日～10 日
 西安，中国：Grand New Century Hotel
 主催：State Key Laboratory of Porous Metal Materials 他
- 日本セラミックス協会 第 30 回秋季シンポジウム
 平成 29 年 9 月 19 日～21 日
 神戸：神戸大学六甲台地区
 主催：日本セラミックス協会
 特定セッション 14 件
 ・耐環境性セラミックコーティングの最新動向と将来展望
 ・エンジニアリングセラミックスの新展開
 ・高密度化の科学と技術
 ・セラミックスの製造プロセス高度化と高機能化のための最新粉体科学技術
 ・セラミックス合成プロセスにおけるソフト溶液反応場の展開
 ・マテリアルデザインとプロセッシングデザイン
 ・ケミカルデザイン
 ・表面・界面に着目したハイブリッド材料開発
 ・元素ブロック：セラミックス科学と合成化学のクロスロード
 ・グリーン・プロセッシング（低エネルギー消費による合成法）による革新的機能材料の創生
 ・複合イオン化合物の創製と機能
 ・ナノクリスタルが拓く新しいセラミックス技術
 ・生体との調和を生み出すセラミックスの開発と評価
 ・セラミックス材料による水/環境技術の最前線
- 軽金属基礎技術講座「アルミニウムの製造技術」
 平成 29 年 9 月 21 日～22 日
 掛川：つま恋リゾート彩の郷カンファレンスセンターC
 主催：軽金属学会
- 第 3 回材料 WEEK
 平成 29 年 10 月 10 日～14 日
 京都：京都テルサ
 主催：日本材料学会
- 粉体工業展大阪 2017
 平成 29 年 10 月 11 日～13 日
 大阪：インテックス大阪
 主催：日本粉体工業技術協会
- 第 30 回初心者のための疲労設計講習会
 平成 29 年 10 月 12 日～13 日
 京都：京都テルサ
 主催：日本材料学会
- 第 12 回材料の衝撃問題シンポジウム
 平成 29 年 10 月 13 日～14 日
 京都：京都テルサ
 主催：日本材料学会
- 第 64 回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」

- 平成 29 年 10 月 17 日～18 日
 豊中：大阪大学豊中キャンパス
 主催：日本表面科学会
- 早稲田大学各務記念材料技術研究所オープンセミナー
 「次世代 EV, HEC, モーターサイクルの軽量化と小型高効率化のための最新の材料・成形加工・実装技術」
 平成 29 年 10 月 20 日
 東京：早稲田大学西早稲田キャンパス
 主催：早稲田大学各務記念材料技術研究所
- The 8th International Symposium on Surface Science
 平成 29 年 10 月 22 日～26 日
 つくば：つくば国際会議場
 主催：日本表面科学会
- 第 49 回エンジニアリングセラミックスセミナー「ナノからミクロスケールの三次元構造評価の最新技術」
 平成 29 年 10 月 24 日
 東京：東京工業大学キャンパス・イノベーションセンター
 主催：日本セラミックス協会エンジニアリングセラミックス部会
- 第 53 回 X 線分析討論会
 平成 29 年 10 月 26 日～27 日
 徳島：徳島大学総合科学部
 主催：日本分析化学会 X 線分析研究懇談会
- No.17-55 講習会「もう一度学ぶ機械材料学」
 平成 29 年 10 月 26 日～27 日
 東京：日本機械学会会議室
 主催：日本機械学会機械材料・材料加工部門
- 軽金属学会第 133 回秋期大会
 平成 29 年 11 月 4 日～5 日
 宇都宮：宇都宮大学陽東キャンパス
 主催：軽金属学会他
- 第 68 回塑性加工連合講演会
 平成 29 年 11 月 10 日～11 日
 福井：フェニックスプラザ
 主催：日本塑性加工学会他
- 第 12 回日本磁気科学学会年会
 平成 29 年 11 月 14 日～16 日
 京都：京都大学百周年時計台記念館
 主催：日本磁気科学会
- 平成 29 年度磁性流体連合講演会
 平成 29 年 11 月 16 日～17 日
 東京：首都大学東京秋葉原サテライトキャンパス
 主催：磁性流体研究連絡会
- No.17-80 第 1 回機械材料・材料加工部門 若手ポスターシンポジウム
 平成 29 年 11 月 17 日
 東京：早稲田大学西早稲田キャンパス
 主催：日本機械学会機械材料・材料加工部門
- 日本希土類学会第 35 回講演会
 平成 29 年 11 月 20 日
 東京：東京ガーデンパレス
 主催：日本希土類学会
- 第 31 回ダイヤモンドシンポジウム
 平成 29 年 11 月 20 日～22 日
 西宮：関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス中央講堂
 主催：ニューダイヤモンドフォーラム
- 第 36 回エレクトロセラミックスセミナー「人工光合成および半導体光触媒の最近の展開」
 平成 29 年 11 月 30 日
 川崎：富士通労働組合会館
 主催：日本セラミックス協会電子材料部会、資源・環境関連材料部会
- 第 29 回初心者のための疲労設計講習会
 平成 29 年 12 月 11 日～12 日
 広島：RCC 文化センター
 主催：日本材料学会
- 平成 29 年度支部セミナー「材料研究開発のための最新トピックス」
 平成 29 年 12 月 13 日
 京都：龍谷大学響都ホール校友会館
 主催：日本セラミックス協会関西支部
- 第 26 回微粒化シンポジウム
 平成 29 年 12 月 19 日～20 日
 東京：産業技術総合研究所臨界副都心センター別館
 主催：日本液体微粒化学会
- 第 56 回セラミックス基礎科学討論会
 平成 30 年 1 月 11 日～12 日
 つくば：つくば国際会議場
 主催：日本セラミックス協会基礎科学部会
- 表面科学基礎セミナー2018「マテリアルズインフォマティクスの基礎と応用」
 平成 30 年 1 月 25 日～26 日
 東京：東京理科大学森戸記念館
 主催：日本表面科学会
- 2018 年産業技術総合研究所中部センター研究講演会
 平成 30 年 1 月 29 日
 名古屋：愛知県産業労働センター（ウイंकあいち）
 主催：産業技術総合研究所中部センター
- 第 32 回軽金属セミナー「アルミニウム合金の組織—入門編（状態図と組織）」（第 7 回）
 平成 30 年 2 月 16 日
 東京：日本大学理工学部駿河台キャンパス
 主催：軽金属学会
- 第 45 回ニューセラミックスセミナー「マテリアルズ・インフォマティクスとセラミックス—熱を制御する技術—」
 平成 30 年 2 月 26 日
 大阪：大阪産業創造館
 主催：ニューセラミックス懇話会他
- 表面改質技術研究委員会 30 周年記念シンポジウム「多

次元アディティブ・マニファクチャリング」

平成30年3月1日

東京：日本溶接協会溶接会館

主催：日本溶接協会

○第32回エレクトロニクス実装学会春季講演大会

平成30年3月6日～8日

野田：東京理科大学野田キャンパス

主催：エレクトロニクス実装学会

○The 6th International Symposium of Advanced Ceramics (ISAC-6)

平成30年3月12日～14日

仙台：東北大学片平キャンパス

主催：日本学術振興会先進セラミックス第124委員会

○第33回軽金属セミナー「アルミニウム合金の組織—中級編（時効析出）」（第6回）

平成30年3月16日

千葉：千葉工業大学津田沼キャンパス

主催：軽金属学会

○第34回軽金属セミナー「アルミニウム合金の組織—応用編（加工・熱処理による組織変化）」（第4回）

平成30年3月30日

東京：工学院大学新宿キャンパス

主催：軽金属学会

(二) 分科会・委員会（定款第4条第2項）

* は春秋大会における講演特集を，** はJSPMIC2017におけるセッションを企画実行して頂いたもの。

焼結基礎分科会

粉末製造委員会 5月31日～6月2日*，11月7日～9日**，2月22日
 焼結機構 〃 5月31日～6月2日*，8月25日～26日，11月7日～9日**
 技術・品質評価 〃 11月7日～9日**，3月2日
 メカニカルアロイング 〃 11月7日～9日**

硬質材料分科会

6月16日，11月7日～9日**，11月9日～10日*，1月26日

磁性材料分科会

フェライト委員会 5月31日～6月2日*，11月7日～9日**，11月9日～10日*
 硬質磁性材料 〃 5月31日～6月2日*，11月7日～9日**，11月9日～10日*，12月21日

粉体基礎分科会

5月9日，11月7日～9日**，2月1日

粉体成形分科会

成形・加工委員会 8月25日～26日，11月1日，11月7日～9日**，2月23日，3月30日
 等方圧加工技術 〃 7月28日，11月7日～9日**，3月2日
 射出成形 〃 10月20日，11月7日～9日**
 粉末積層3D造形技術 〃 6月1日，8月25日，11月7日～9日**，3月2日，

新機能材料分科会

機能性複合材料委員会 9月19日，11月7日～9日**
 金属ガラス・ナノ金属結晶材料 〃 5月31日～6月2日*，11月7日～9日**，12月1日，3月1日
 光機能材料 〃 11月7日～9日**
 傾斜機能材料 〃 8月4日～5日，11月7日～9日**，11月9日～10日*，11月30日～12月1日
 バイオインスパイアード材料 〃 5月31日～6月2日*，11月7日～9日**
 イオン伝導材料 〃 5月31日～6月2日*，11月7日～9日**，3月1日
 機能性酸化物材料 〃 5月30日，6月21日，7月26日，8月30日，11月2日，11月7日～9日**
 電子部品材料 〃 6月6日，6月29日，9月4日，11月7日～9日**，11月9日～10日*，
 遷移金属（希土類）材料 〃 11月7日～9日**，11月9日～10日*

自動車焼結部品分科会

11月7日～9日**

集 会 別	総 会	定 期 大 会	講 演 会 ・ 討 論 会	分 科 会 ・ 委 員 会
回 数	1	2	60	67

2. 出版物（定款第4条第5項）

(イ) 粉体および粉末冶金 Vol. 64, No. 4～Vol. 65, No. 3 毎月15日，合計12号 各号1500部発行。掲載論文94件。

- (ロ) 平成29年度定期大会講演概要集
 - a. 春季大会講演概要集 480部発行
 - b. 秋季大会講演概要集 500部発行
- (ハ) 第25回新粉末冶金入門講座テキスト 130部発行
- (ニ) 粉体粉末冶金協会六十年史 680部発行

3. 会員移動状況（平成30年3月31日）（定款第5条）

種別	年度 29年度 現在	初 数	入会・増口	退会・減口	29年度 現在 末 数	+増加 -減少
正会員	812名		70人	78人	804名	-8人
学生会員	35名		71人	73人	33名	-2人
特別会員	115社 (180口)		2社 (3口)	1社 (1口)	116社 (182口)	+1社 (+2口)

4. 表彰（定款第4条第6項）

(イ) 平成28年度協会賞受賞者表彰

平成28年度協会賞授賞式

平成29年5月31日

東京：早稲田大学

以下の7賞42名に賞牌を授与した。

功 勞 賞	重松 利彦			
研究功績賞	石原 慶一	泰松 斉		
技術功績賞	新見 義朗	大塚 勇		
研究進歩賞	菅 大介	島川 祐一		
	陳 彪	梅田 純子		
	近藤 勝義	武藤 浩行		
	河村 剛	松田 厚範		
技術進歩賞	檜垣 有治	濱松 宏武		
	深江 大輔			
論 文 賞	小林 義徳	川田 常宏		
	深田 伸男	叶野 治		
	早川 昌志	松田 哲志		
	松原 秀彰			
技 能 賞	石井 和久	伊藤 義勝		
	桑原 洋	後藤 秀一		
	齊藤 敏彦	高橋 豊		
	武田 一生	橘 末生		
	千羽 誠	永 正市		
	中川 義一	永田 高安		
	中西 準弥	七元 勝二		
	橋爪 弘之	政井 勝彦		
	松山 智博	山口 健		
	我妻 正志			

(ロ) 平成29年度春秋大会優秀講演発表賞受賞者表彰

○平成29年度春季大会における学生会員の講演発表に対し、以下の7名に賞状を授与した。

スタッター 嘉也（東京工業大学）、

辰巳 舞帆（豊橋技術科学大学）、

達久 将成（東北大学）、野井 浩祐（大阪府立大学）、

福生 瑞希（大阪大学）、藤井 祐里（岡山大学）、

宮崎 史帆（芝浦工業大学）

○平成29年度秋季大会における学生会員の講演発表に対し、以下の5名に賞状を授与した。

千釜 広己（東北大学）、西村 和泰（岡山大学）、

梁 健一（東京理科大学）、麦田 康敬（九州大学）、

田中 康平（早稲田大学）

5. 庶務事項

(イ) 社員総会（定款第18条）

○平成29年度定時社員総会

平成29年5月31日

東京：早稲田大学

議 事

決議事項

1. 平成28年度事業報告の件

2. 平成28年度決算書類の件

3. 役員交代の件

報告事項

1. 平成28年度公益目的支出計画実施報告ならびに監査報告の件

2. 平成29年度事業計画ならびに収支予算の件

(ロ) 理事会（定款第37条）

○平成29年度第1回理事会

決議があったとみなされた日：平成29年5月12日

議 事

1. 平成28年度事業報告承認の件

2. 平成28年度決算書類承認の件

3. 平成28年度公益目的支出計画実施報告承認の件

4. 監事交代承認の件

○平成29年度第2回理事会

平成 29 年 7 月 6 日

京都：生産開発科学研究所

議 事

1. 平成 29 年度秋季大会の件
2. 平成 30 年度春季大会の件
3. 平成 29 年度協会賞推薦委員委嘱の件
4. 第 25 回新粉末冶金入門講座の件
5. 分科会委員会新設の件
6. 運営委員交代の件
7. 参事交代の件
8. 新入会員承認の件
9. 共催、協賛の件
10. その他
 - ①創立 60 周年記念事業の件
 - ②論文賞受賞者の件
 - ③新技術・新製品賞受賞者の件
 - ④平成 29 年度春季大会報告の件

○平成 29 年度第 3 回理事会

平成 29 年 9 月 11 日

東京：東京国際フォーラム

議 事

1. 平成 29 年度秋季大会の件
2. 平成 29 年度協会賞選考委員選出の件
3. 第 25 回新粉末冶金入門講座の件
4. 次期役員候補者の件
5. 新入会員承認の件
6. 共催、協賛の件
7. その他
 - ①創立 60 周年記念事業の件
 - ②代表理事たる会長ならびに業務執行理事の職務状況報告の件

○平成 29 年度第 4 回理事会

平成 29 年 12 月 8 日

東京：東京国際フォーラム

議 事

1. 平成 30 年度春秋大会の件
2. 次期役員候補者の件
3. 新技術・新製品賞選考委員の件
4. 平成 29 年度決算予想の件
5. 新入会員承認の件
6. 共催、協賛の件
7. その他
 - ①平成 29 年度秋季大会報告の件
 - ②創立 60 周年記念事業の件
 - ③第 25 回新粉末冶金入門講座報告の件

○平成 29 年度第 5 回理事会

平成 30 年 3 月 9 日

京都：生産開発科学研究所

議 事

1. 平成 30 年度春季大会の件

2. 平成 29 年度協会賞選考結果の件
3. 次期役員候補者の件
4. 名誉会員推薦の件
5. 国際研究集会参加助成事業の件
6. 投稿規程の件
7. 就業規則の件
8. WorldPM2018 職員派遣の件
9. 平成 29 年度事業報告案、計算書類案の件
10. 平成 30 年度事業計画案、収支予算案の件
11. 平成 30 年度、31 年度分科会組織の件
12. 平成 30 年度社員総会開催の件
13. 日本粉末冶金工業会評議員推薦の件
14. 共催、協賛の件
15. 新入会員承認の件
16. その他

①代表理事たる会長ならびに業務執行理事の職務状況報告の件

(ハ) 監 査（定款第 29 条）

平成 29 年 4 月 26 日

京都：生産開発科学研究所

平成 28 年度（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）における事業報告、計算書類およびその附属明細書ならびに公益目的支出計画実施報告書の監査

6. 国際交流（定款第 4 条第 4 項）

(イ) 4th International Conference on Powder Metallurgy in Asia (APMA2017)

（新竹，台湾，4 月 9 日～11 日）

上記国際会議に協会から職員 1 名を派遣した。同会議は、469 名の参加者。発表件数は、Oral 264 件、Poster 96 件 合計 360 件、内日本からは 23 件の発表があった。各国の粉末冶金の状況についてのフォーラム等があり、参加者と交流を図った。

(ロ) Asian Powder Metallurgy Association (APMA)

APMA2017 開催期間中の 4 月 11 日に APMA の第 9 回理事会が開催され、協会より会長ならびに事務局長が出席した。同会議では、APMA2017 の報告、World PM2018 Beijing の開催準備進捗状況について説明があり、協力要請があった。賞の設置等につき引き続き検討をしていくこととなった。

また、2016 年度決算報告および 2017 年度予算案について説明があり、2017 年度の会費は一団体 1,000 ドルとなった。

次回の APMA2019 がインドで開催されるが、会場、日程等について、出席者の意見が求められ、次回までに会場、日程決定することとなった。

加盟団体が現在の 5 か国 8 団体に加えて、Thailand の ThaiPMA (Thailand Powder Metallurgy Association) が参加することが承認された。

7. 創立 60 周年記念事業

(イ) 記念式典

平成 29 年 11 月 8 日に京都大学百周年時計台記念館百周年記念ホールにおいて開催した。川崎会長の式辞、日本粉末冶金工業会菊池会長の祝辞があり、中華民国粉體及粉末冶金協会の Wang 理事長より記念品を受領。

また、60 周年記念事業の一環として開催した第 1 回国際研究集会参加助成事業の助成者 5 名の交付式を行った。続いて職員 2 名の永年勤続表彰を行った。

(ロ) 60 周年記念国際会議の開催

創立 60 周年記念国際会議の開催にあたり、川崎会長を委員長とする組織委員会を設け、会議は平成 29 年 11 月 6 日～9 日に京都大学百周年時計台記念館において開催された。粉体および粉末冶金に関する 23 のトピックスについて、Oral 202 件（内招待講演 79 件）、Poster 82 件、合計 284 件の発表があり、参加者は 17ヶ国から 389 名であった。7 日夕方に Poster Session を行い、Poster 発表の中から 9 件に対して Poster Award が授与された。

(ハ) 粉体粉末冶金協会 60 年史の発行

協会のこの 10 年を中心とした 60 年の歩み、座談会「粉体粉末冶金協会の将来」、分科会史、企業・学校・研究機関紹介を中心にまとめた記念史を作成した。

(ニ) 国際研究集会参加助成

記念事業の一つとして国際研究集会に参加する者に対する助成を行った。本助成は、10 年間にわたり年 2 回の募集を行うもので、今年度は、5 名の助成を行った。

第 1 回助成者 鎌倉 涼介（京都大学）
小関 真弘（東京理科大学）
齋藤 元晴（京都大学）
山川 若菜（大阪大学）
孫 小湊（東北大学）

第 2 回助成者 該当なし

(ホ) 賛助金

60 周年記念事業に対する賛助金を維持会員、特別会員、正会員に依頼し、法人 172 口、516 万円、正会員 179 口、179 万円 合計 695 万円の賛助があり、記念事業を行った。

平成29年度財務諸表等

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	68,162,984	65,816,103	2,346,881
仮払金	96,840	216,144	△119,304
未収金	659,836	855,022	△195,186
貯蔵品	26,561	17,637	8,924
流動資産合計	68,946,221	66,904,906	2,041,315
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	16,948,970	16,034,750	914,220
粉末冶金国際会議引当資産	4,195,054	4,195,020	34
国際フェライト会議引当資産	4,001,470	4,001,436	34
国際研究集会参加助成金引当資産	2,750,000	0	2,750,000
特定資産合計	27,895,494	24,231,206	3,664,288
(2) その他の固定資産			
什器備品	1	189,001	△189,000
定期預金	2,460,000	2,460,000	0
投資有価証券	22,443,371	21,443,371	1,000,000
その他の固定資産合計	24,903,372	24,092,372	811,000
固定資産合計	52,798,866	48,323,578	4,475,288
資産合計	121,745,087	115,228,484	6,516,603
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,759,230	937,211	822,019
預り金	869,986	519,451	350,535
未払消費税等	327,700	348,300	△20,600
前受会費	23,434,000	22,253,000	1,181,000
前受金	2,181,549	2,038,536	143,013
前受賛助金	0	3,770,000	△3,770,000
流動負債合計	28,572,465	29,866,498	△1,294,033
2 固定負債			
退職給付引当金	16,948,970	16,034,750	914,220
固定負債合計	16,948,970	16,034,750	914,220
負債合計	45,521,435	45,901,248	△379,813
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	76,223,652	69,327,236	6,896,416
(うち特定資産への充当額)	(10,946,524)	(24,231,206)	(△13,284,682)
正味財産合計	76,223,652	69,327,236	6,896,416
負債及び正味財産合計	121,745,087	115,228,484	6,516,603

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益	67,710,845	71,167,914	△3,457,069
① 特定資産運用益	68	68	0
粉末冶金国際会議等引当資産受取利息	68	68	0
② 受取入会金	328,000	329,000	△1,000
受取入会金	328,000	329,000	△1,000
③ 受取会費	32,470,500	32,541,000	△70,500
正会員受取会費	10,510,500	10,461,000	49,500
特別会員受取会費	21,960,000	22,080,000	△120,000
④ 事業収益	25,696,081	29,386,042	△3,689,961
講演会事業収益	12,607,000	15,947,084	△3,340,084
会誌頒布収益	1,613,871	1,816,200	△202,329
出版物頒布収益	696,370	957,654	△261,284
掲載料収益	4,654,160	4,839,800	△185,640
広告収益	6,124,680	5,825,304	299,376
⑤ 記念事業賛助金収益	6,950,000	0	6,950,000
創立60周年記念事業賛助金収益	6,950,000	0	6,950,000
⑥ 受取寄附金	1,848,358	8,401,482	△6,553,124
寄附金収益	1,848,358	8,401,482	△6,553,124
⑦ 雑収益	417,838	510,322	△92,484
受取利息	292,247	362,110	△69,863
雑収益	125,591	148,212	△22,621
(2) 経常費用	60,814,429	61,379,322	△564,893
① 事業費	46,276,949	46,436,987	△160,038
給料手当	13,791,551	13,588,471	203,080
臨時雇賃金	2,095,894	2,033,304	62,590
退職給付費用	639,954	621,558	18,396
福利厚生費	2,263,859	2,207,066	56,793
会議費	1,573,896	1,840,659	△266,763
旅費交通費	2,755,512	4,003,258	△1,247,746
通信運搬費	2,173,180	2,108,541	64,639
消耗什器備品費	190,210	0	190,210
消耗品費	341,156	317,638	23,518
印刷費	12,370,573	13,071,995	△701,422
光熱水料費	183,254	183,254	0
賃借料	554,299	557,701	△3,402
諸謝金	582,664	725,767	△143,103
租税公課	669,000	682,900	△13,900
支払負担金	120,310	326,980	△206,670
講演大会費	2,112,704	2,651,588	△538,884
協会賞費	977,004	1,219,752	△242,748
国際会議費	0	232,812	△232,812
創立60周年記念事業費	2,807,736	0	2,807,736
雑費	74,193	63,743	10,450
② 管理費	14,537,480	14,942,335	△404,855
給料手当	5,910,665	5,823,631	87,034
臨時雇賃金	898,240	871,416	26,824
退職給付費用	274,266	266,382	7,884
福利厚生費	980,225	989,103	△8,878
会議費	1,521,513	1,837,923	△316,410
旅費交通費	2,742,920	2,680,200	62,720
通信運搬費	501,785	462,606	39,179
減価償却費	189,000	378,000	△189,000
消耗什器備品費	81,518	0	81,518
消耗品費	146,209	136,130	10,079
印刷費	48,600	251,640	△203,040
光熱水料費	78,538	78,538	0
賃借料	237,557	239,015	△1,458
支払負担金	52,609	52,221	388
支払報酬	544,320	544,320	0
雑費	329,515	331,210	△1,695
当期経常増減額	6,896,416	9,788,592	△2,892,176
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	6,896,416	9,788,592	△2,892,176
一般正味財産期首残高	69,327,236	59,538,644	9,788,592
一般正味財産期末残高	76,223,652	69,327,236	6,896,416
II 正味財産期末残高	76,223,652	69,327,236	6,896,416

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…購入時の取得価額によっている。(償却原価法については、取得価額と債権金額との差額について重要性に乏しいため、適用していない。)

(2) 固定資産の減価償却

定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金…期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	16,034,750	914,220	0	16,948,970
粉末冶金国際会議引当資産	4,195,020	34	0	4,195,054
国際フェライト会議引当資産	4,001,436	34	0	4,001,470
国際研究集会参加助成引当資産	0	2,750,000	0	2,750,000
合 計	24,231,206	3,664,288	0	27,895,494

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	16,948,970	—	—	(16,948,970)
粉末冶金国際会議引当資産	4,195,054	—	4,195,054	—
国際フェライト会議引当資産	4,001,470	—	4,001,470	—
国際研究集会参加助成引当資産	2,750,000	—	2,750,000	—
合 計	27,895,494	—	10,946,524	(16,948,970)

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,001,900	2,001,899	1

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
BPCE SA 第2回非上位円貨社債	4,000,000	4,011,600	11,600
第3回ソフトバンクグループ	8,000,000	8,081,600	81,600
ドイツ銀行ロンドン支店	10,443,371	9,884,000	△559,371
合 計	22,443,371	21,977,200	△466,171

6. 実施事業資産の名称及び簿価

実施事業資産の名称及び簿価は、次のとおりである。

科 目	帳簿価格
粉末冶金国際会議引当資産	4,195,054
国際フェライト会議引当資産	4,001,470
国際研究集会参加助成引当資産	2,750,000
合 計	10,946,524

附 属 明 細 書

1. 特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているので省略している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	16,034,750	914,220	0	0	16,948,970